

## コミュニティ・スクールの推進

### 取り組みの概要

コミュニティ・スクールは、「どのような子どもを育てるのか」という目指す子ども像を学校・家庭・地域が共有し、その実現に向けて連携・協働していく取り組みです。

コミュニティ・スクールを導入する学校には、学校運営協議会という校長、保護者、地域住民等からなる会議を設置し、互いの信頼関係を深め、連携・協働により学校運営の改善や子どもたちのより良い学びと育ちの実現を目指します。

#### 協働の きっかけ

子供たちが、これからの変化の激しい社会を生き抜くためには、学びの場を学校だけに閉じず、社会との関わりの中で、一人ひとりの豊かな学びを実現していく必要があるという課題認識のもと、これまでの協働をさらに発展させるためコミュニティ・スクールを導入することとしました。

#### 学校地域連携課

- ・規則等による制度設計
- ・市民に向けた広報

- ・学校運営協議会の設置、委員の任命、報酬支給
- ・市民向け広報活動



#### 地域住民 (PTA、ボランティア等)

- ・地域ごとの事情・状況の把握
- ・多様な人財

- ・学校・地域ごとの子どもを育む協働

強み

役割

#### 協働の 成果

法・規則に基づいた組織（学校運営協議会）を設置することにより、これまでの学校支援ボランティア活動が継続的に運営できる体制となったことに加え、学校・家庭・地域が目標を共有した教育活動が広がってきています。

#### 協働のポイント

□コミュニティ・スクールの制度・趣旨の周知

□ボランティア人材の裾野拡大



付箋と模造紙を使用したKJ法による議論